

# 相高新聞

相生市山手1-722-10  
TEL (0791) 23-0800



HPのQRコード

## 高大接続推進事業 神戸大学で留学生と話そう



### 留学生と話そう!

十二月九日(水)、神戸大学の留学生の方々との交流会を実施しました。この事業は兵庫県教育委員会の指定による高大接続推進事業の取組の一つとして行われ、今年で七回目の開催となります。今回は新型コロナウイルスの影響でオンラインでの開催となりました。

本年度は、本校から二年生九名の生徒が参加し、神戸大学からは七名の留学生の方々に参加して頂きました。留学生の方々との国籍は、大学側が配慮してくださり、エルサルバドル・イラン・ナイジェリア・ジンバブエ・インドネシア・ブルキナファソ・

イギリスとバラエティに富んでいました。

まずグループに分かれての約二時間の交流会を行いました。若者文化・伝統行事、日本での生活・母国文化との違い、フアツション、少子高齢化、外国から見た日本の魅力、スポーツ・アイドルなど様々なテーマで交流を深めました。生徒たちは、外国の方々とも直接話す機会は少ないので、とても貴重な体験となりました。

お世話頂いた神戸大学の皆様、参加して下さった留学生の皆様、本当に有難うございました。



2020年12月12日(土) 神戸新聞

Zoomで国際交流する神戸大学留学生と相生高校生徒

オンラインで国際交流 相生高校と神戸大学留学生

神戸大学留学生と相生高校生徒のオンライン国際交流会の様子が掲載されています。

十一月十一日(土)  
神戸新聞に掲載  
されました!

## 防災避難訓練

十二月十日(木)、相生消防署の協力を得て、地震及び火災を想定した防災避難訓練を実施しました。地震発生時の校内放送が入ると同時に生徒たちは机の下に入って身の安全を確保し、次に火災発生時の校内放送により火災発生場所と安全な避難経路を確認してグラウンドに速やかに避難しました。



### まずは身の安全を

避難終了後、八十川教頭先生から講評があり、そして、消防署の方から講評・講話をいただき、生徒二名が実際に消火器を使った消火活動を体験しました。講評の中でお話しされたように、「もし、この通路が使えなかったらどこを通るのだろう」など地震が発生した際の様々なパターンを日頃から想定しておく、分からないことをきちんと調べておくことで、実際に地震や火災に直面した際にも「慌て

ず・焦らず」避難ができるのではないかと思います。生徒たちにとって、今回の避難訓練は、改めて災害への備えや災害発生時における各自の判断や行動について考える機会となりました。



## さわやか挨拶運動

十二月十一日(金)、寒波到来直前のまだまだ暖かい冬の朝、日の出(六時五十九分)前の時間から、本校生徒会・一年四組・山手一丁目自治会の方が集まり始め、相生駅北側と南側に分かれて「さわやか挨拶運動」を行いました。



### 相生を綺麗に

相高生は、日の出前からいつものように駅周辺のゴミ拾いを行って、挨拶運動を行いました。落ち葉が多かったですが、タバコの吸い殻や空き缶等をしつ

かり拾うことができました。ゴミも減りつつあり、相生の街が綺麗になっていくように感じられます。生徒会と一年四組、そして自治会の方の大きな挨拶の声が響きわたる、清々しい「さわやか挨拶運動」でした。

## 一学年自然科学コース IHI相生事業所見学

本校の重点目標の一つとして、『体験的な学習などを通して、幅広い視野を身に付け、将来を考える力を育成する』を掲げています。そこで、インスパイア・ハイスクール事業の一環として、十二月十五日(火)に㈱IHI相生事業所にて校外学習(フィールドワーク)を実施しました。

総合事務所内で会社の概要説明を受けた後、ヘルメットを着用し、石炭燃焼試験施設やエアロスペース(LNG燃料を使った航空エンジン)、IHI相生工場日の浦工場などを見学しました。世界有数の技術を目の当たりにすることができ、大変有意義な時間となりました。

